

AXIS Camera Station Secure Entry

簡単で効率的な映像監視・
入退管理ソリューション



アクセスコントロール機能

カード所持者とグルーピングの管理

入退管理に使用する情報（カード所持者の属性、顔写真、認証情報、およびカードの所属グループ）の管理。

アクセスルールの管理

ドアの開閉を制御するために必要な、誰が、どのように、いつ、どこにアクセスできるかというアクセス権の管理。

ドアとゾーンの管理

ドアに加えてドアに接続されるすべての周辺機器（ドア物理ポジションスイッチ、リーダー、退出要求（REX）、緊急入力など）を連動できます。また、ドアをグループ化してゾーンを作成し、実行アクションと紐づければ、アクセス管理が容易になります。

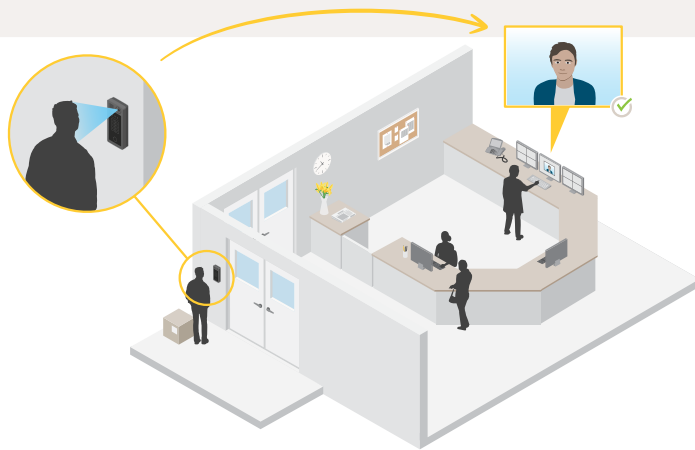
カード所持者の映像による確認

カード所持者を映像で確認することで相互検証を行います。カード所持者の写真と入場ポイントで撮影した映像（ライブ映像、または録画映像）を比較します。



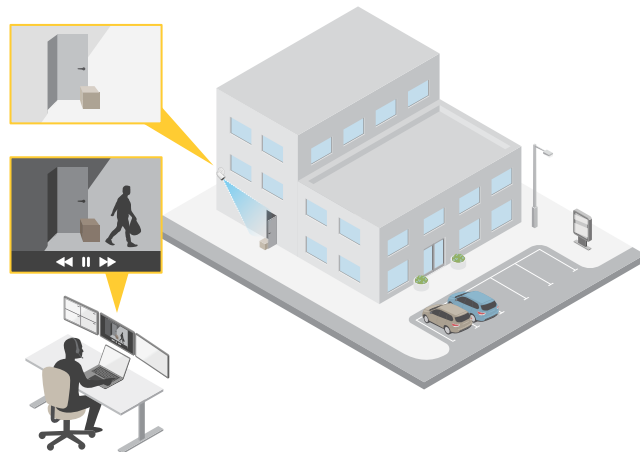
アクセスの補助

システムのオペレーターは、出入りを制限している場所に対して、リモートから手動によりアクセスを補助できます。カメラとドアを連動させておくことで、オペレーターは人物を特定し、本人確認を行ったうえでリモートからドアを手動で解錠できます。また、操作記録も残すことができます。



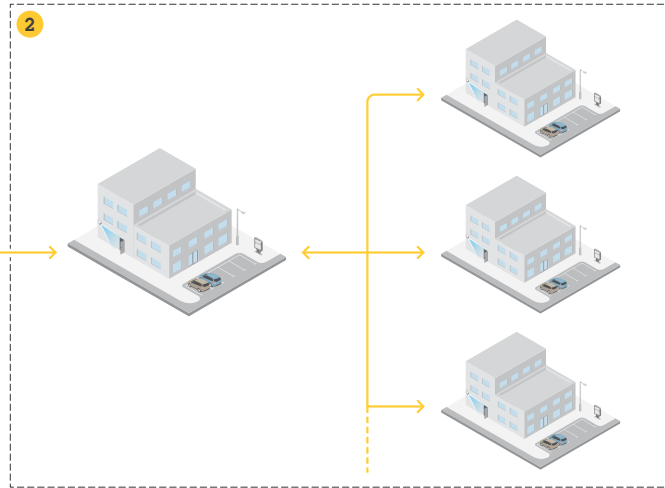
調査

ドアをとカメラを連動させておくことでドア周辺でおこった出来事について映像で事象を確認することができます。インシデント発生後の調査が容易になります。



グローバルカード所持者管理用マルチサーバー

1つのシステムで最大64台のサーバーを管理し、集中監視、アラームレポート、ドアアクセスの補助、グローバルカード所持者管理など、すべてを1つの中央インターフェースから、すべての個別システムに提供します。ローカルエリアネットワークに限定されます。



ワイヤレスロック統合

ASSA ABLOY Aperio® ソリューションのようなワイヤレスロックテクノロジーと統合することで、あらゆる環境下にあるほぼすべての出入口にアクセスコントロール機能を容易に設置することができます。強力な Axis のネットワークドア コントローラーにより、AXIS Camera Station Secure Entry を通じて複数のバッテリー駆動のワイヤレスロックを管理できるため、使いやすくコスト効率の高いアクセスコントロールソリューションが実現します。

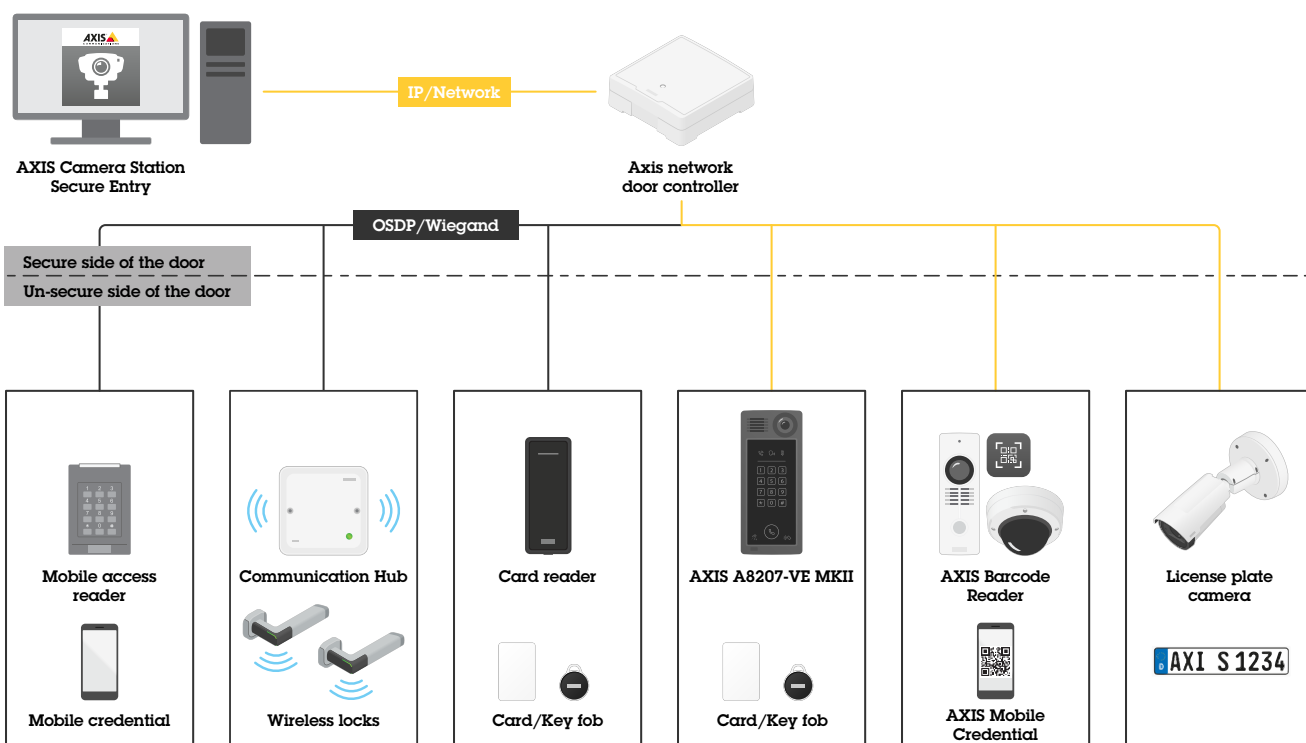


AXIS CAMERA STATION SECURE ENTRY

高い安全性と信頼性を誇るソリューション

システムコンポーネント

AXIS Camera Station Secure Entryは、Axisネットワークレコーダーとともに、すぐに利用することができます。Axisネットワークアカウントローラー、Axisカードリーダー、Axis認証情報、リーダー内蔵のAxisインターコムおよび2Nインターコム、さらには幅広いサードパーティ製の識別ソリューションと連動するように設計されています。また、AXIS Camera Station Secure Entryは、高い安全性と信頼性を誇るソリューションで、サイバーセキュリティに重点を置いて設計されており、エンドツーエンドの暗号化通信を提供し、常にドアの安全が保証された側からデータを保護します。



検証済みエンドツーエンドソリューション

AXIS Camera Station Secure Entryは、映像監視システム上で物理的なアクセスコントロールを行える入退管理ソリューションです。設定も簡単なおうえ、Axisの監視システムであるAXIS Camera Station上で動作するので、映像監視から入退管理までのお客様の幅広いセキュリティニーズをワンプラットフォームで一元管理できます。

シームレスに融合したユーザーインターフェース

映像監視とアクセスコントロールの両方を1つのインターフェースで管理・操作できます。2つの機能が互いにシームレスに連動するよう設計されており、アップデートや将来的な拡張にも対応します。Axisからしっかりとサポートを提供しますので、安心してお使いいただけます。

使いやすい直感的な操作性

システムの導入やメンテナンスもすばやく簡単に行うことができます。直感的なユーザーインターフェース、ウィザードによるセットアップをはじめ、システム管理をアシストするさまざまな機能を備えており、これまでになく簡単に本格的な入退管理機能を追加できます。映像監視システムとも自動的に連動されるので便利です。

セキュリティの強化に

入退管理機能を追加すると、「認証を受けたユーザーのみ、指定のドアや施設に一定の時間帯だけ出入りできる」、「ユーザーごとにアクセス可能なドアを設定して出入り記録を残し、管理者にセキュリティログとして提供する」といったことが行えるようになります。映像監視とアクセスコントロールを併用することで、映像証拠と入退履歴を併用した相互検証と調査が行えますので、セキュリティが強化され、安全性も高まります。

グローバルなサポート体制

Axisのオンライン・サポート・サービスなら、世界各地のエンジニアからサポートを受けることができるので安心です。必要なときに、どこからでもアクセスできる窓口をご用意しています。



機能一覧

拡張性

- > 最大192個のドアとマルチサーバーシステム内の64台のサーバーに対応*
- > システムに10,000件のカード所有者を保存できます
- > 各カード所有者に、カード、PIN、静的および動的QRコード、ナンバープレートなどを含む5つの認証情報を割り当てられます
- > 無制限のアクセスルールとスケジュール
- > システム定義のカード形式（最大256ビットの長さで編集可能）
- > 最大24桁のPIN
- > サーバーとの接続に問題が発生した場合もAxisネットワークドアコントローラーが最大25万件のローカルイベントランザクションとすべての入退管理設定を保持します

システム

- > Axisネットワークドアコントローラーに対応
- > OSDP (SCP) またはAXIS A8207-VE IntercomなどのIPリーダーを使用してリーダーをドアコントローラーに接続できます
- > AXIS Camera Stationモバイルアプリでシステムイベントとアラームを受信できます
- > クライアントは複数のAXIS Camera Stationサーバーに同時に接続できます
- > AXIS Camera Station Secure Remote Accessを介したリモートアクセスが可能です

運用

- > 映像とアクセスコントロールアラームを含むアラームの一元管理
- > アクセスコントロール固有のイベントログとレポートを利用できます
- > ライブ映像やシステムの録画を利用してカード所持者の入退出状況を詳細に検証することができます
- > グラフィカルマップで、アクセスコントロールシステムに素早くアクセスして管理できます
- > システム監査ログで、システムに対して行われた設定変更やアクションを記録します
- > カスタムアクションルールを設定して特定の顧客要件に対応できます
- > ドアコマンド (アクセス、ロック解除、ロック、ロックダウン (封鎖)) を使用してリモートから入場を補助できます

アクセスコントロール基本機能

- > カード所持者、カード所持者グループ、アクセスルールの容易な設定
- > CSVファイルの使用またはActive Directoryへの接続によるカード所持者情報のインポート
- > 容易な操作によるドアとゾーンの管理
- > 録画機能とアクセスコントロール機能に対する同一のスケジュール設定
- > ハードウェア設定ガイドを提供し、高度なシステムトレーニングを必要とせず、システムの導入を進めることができます
- > 既存のドア設定をコピーして、ドア設定の新規追加を効率的に行えます
- > 特定の時間スケジュールでドアのロックを解除するよう設定できます
- > ドアにダブルロックを設定してセキュリティを強化できます
- > カード、QRコード、PINなどの多要素認証を使用してアクセスを許可できます
- > システムで使用するカード形式はカスタマイズできるので、カードから受信するデータと、カード表面に印刷されたカード番号を一致させるよう設定することもできます

高度なアクセスコントロール

- > 個人のアクセス時間やドア開放許容時間を延長し、入場時間を延ばすことができます
- > ドアが開いていることが検知されたとき、一定の時間が経過したとき、またはドアが閉じたときにドアを再ロックするよう設定できます
- > 施設にスタッフがいない状態で意図せずドアのロックが解除されないよう、アクセスが許可されている人へのみロックが解除されるようにロック解除スケジュールを設定できます
- > Axisネットワークドアコントローラーの緊急入力により、ドアを強制的にロック/ロック解除することができます
- > 管理者は、個々のドアまたはゾーンでシステム全体にわたるロックダウン (封鎖) を実行することができます
- > カード所持者が不審者にPIN入力を強要された際、脅迫PINを入力することで、不審者に知られずに通報を行える脅迫PINを設定できます。脅迫PIN入力があった際は、ドアへのアクセスは許可しつつシステムへアラームを通知できます
- > カードリーダーごとに使用するカード形式を個別に設定できるため、さまざまなカードリーダーとの互換性を確保できます
- > いたずらを検知できるよう、REX、ドアモニター、リーダーに状態監視入力を設定できます

*ハードウェアの推奨事項に応じます。

詳しくは、以下のサイトをご覧ください。

www.axis.com/ja-jp/products/axis-camera-station-secure-entry